

小規模多機能型居宅介護まこと

運営推進会議 議事録

平成 29 年 9 月 20 日 (水)

14 時～15 時

小規模多機能型居宅介護まこと 2 階

司会 西崎・柴田

書記 石井

参加者

- ・登藤 好夫様 (GH ご家族様)
- ・木田 孝志様 (小規模ご家族様)
- ・山田 清典様 (ケアカレッジ 学校長様)
- ・荒谷 トキ様 (町内会婦人部)
- ・坂井 秀子様 (東部北地域包括支援センター)

1 挨拶

2 運営推進会議とは

3 事業運営報告

- ・ 7 月・8 月のサービス利用状況 (小規模・グループホーム)
- ・ まことでのサービス内容、行事等 (小規模・グループホーム)
- ・ 利用者ご家族様からの声
- ・ 7 月・8 月の事故報告について
- ・ 地域包括支援センター様・居宅支援事業所様からの声

4 質疑応答 (意見交流)

- ・ 小規模多機能型居宅介護まことより

5 その他

- ・ 小規模多機能、グループホームより
- ・ 町内会活動、地域交流への参加について
- ・ 今後の活動 等

(2) 事業運営報告

- 7～8 月の介護度別サービス利用状況

(7月31日・8月31日付)

要介護	7月 小規模	8月 小規模	7月 グループホーム	8月 グループホーム
要支援1	1名	0名		
要支援2	1名	1名	0名	0名
要介護1	3名	4名	1名	1名
要介護2	9名	7名	1名	2名
要介護3	6名	6名	5名	5名
要介護4	4名	4名	4名	4名
要介護5	3名	2名	6名	5名
計	27名	25名	17名	17名

西崎：8月は利用者様が25名となっています。理由としては、要支援1の方と要介護5の方が利用解約となっています。双方とも他施設への転居・自宅療養になりました。

柴田：17名となっていますが、各階2名ずつ入退院となり、実人数14名となっています。

■ 小規模まことでのサービス内容・行事等

・7月5日(水) お買い物に行きましょう～(コープさっぽろ貝塚店)

西崎：8名参加で2000円の予算で買い物をしてきました。必ず職員はついていましたが、認知症の強い方はその場で袋を開けて食べようとしていた方がおられました。お店の方は交換しますよと言って下さったんですが、購入をしてフードコートで食べて帰ってきました。実際そのような事があるかもしれないと、想定して計画を立てていくべきと反省点としてあげていました。

・7月14日(金) ドライブに出かけよ～in厚岸

・7月18日(火) ドライブに出かけよ～in厚岸

西崎：片道だけでも約50分かかる所でしたが、体調を崩された方はいなかったです。暑さもピークな時期でしたが、厚岸の方は風もあり施設内で過ごしていたのもあって楽しめたようです。

・7月29日(土) 第8回 まこと夏祭り

西崎：多数の利用者様が参加し、楽しまれていました。

・8月5日(月) お買い物に行きましょう～(コープさっぽろ貝塚店)

西崎：前回の反省点を生かして、認知症の方もいましたが問題なく終了しています。

・8月16日(水) まことクッキング夏菓子を作ろう！

西崎：豆腐を使用したイチゴ羊羹のようなお菓子を作りました。

・ 8月22日(火) お出かけレク運動公園に行こう！

・ 8月25日(金) お出かけレク運動公園に行こう！

西崎：25日気温が30度と高く外では危険だと判断し、場所を湿原の風アリーナへ変更し室内で運動したり見学をして過ごしました。

■グループホームまことでのサービス内容・行事など

・ 7月 1日(土) シルバー作品展へ向けての製作開始

柴田：毎年9月頃に開催されていた作品展が、今年は8月に早まり7月の初めから作品作りを開始しております。

・ 7月 4日(火) ナルクボランティア

柴田：毎月第1火曜日に来て頂き、利用者様と楽しい時間を過ごして頂いております。

・ 7月 6日(木) 日本舞踊

・ 7月 14日(金) 誕生会(なごやか亭)

・ 7月 21日(金) 焼肉レクリエーション

柴田：屋外で行う予定ではありましたが、天気は雨模様で気温も下がってきた事から屋内で行っております。焼き物は外で炭を熾して焼いて、中で食べています。

・ 7月 27日(日) 誕生会(なごやか亭)

・ 7月 27日(日) ドライブ～千代の浦海岸

・ 7月 29日(土) まこと夏祭り

・ 7月 31日(月) 誕生会(なごやか亭)

・ 8月 4日(金) シルバー作品展見学

・ 8月 5日(土) シルバー作品展見学

・ 8月 6日(日) シルバー作品展見学

柴田：3日に渡り、1・2階の利用者様別れて見学に行っております。その中で帰りに六花亭にてお茶をして帰ってくることもありました。

・ 8月 8日(火) ナルクボランティア

・ 8月 18日(金) 花火会

柴田：毎年恒例の駐車場にて花火会を行いました。今年は職員を確保できず、貝塚町内会の盆踊りには参加出来なくなりました。

・ 8月 20日(日) 誕生会(なごやか亭)

日常の家事の手伝いや散歩、作品作りなども随時行っています。

■利用者ご家族からの声

小規模

- * 母は今まで自宅で一人暮らしで何でも自分でやってきた方でしたが、今回の入院をきっかけに初めて小規模多機能のロングステイを利用しましたが、こんなに馴染んでいるとは思いませんでした。とりあえず安心しております。

(M.H 様 家族より)

西崎：8月22日から当事業所を利用されています。美原で一人暮らしをされており、1人で何でも出来ていた方でした。ご近所さんから最近の様子がおかしいと息子様の方へ連絡が行き、見に行くと倒れられていたという事がありました。北病院へ搬送され、診断名は脱水でした。他の診断はおりませんでした。物忘れがありその後に軽度のアルツハイマーだと診断がおり介護度もつきました。元々デイサービスを利用されていましたが、「子供っぽい」という理由で断っていたそうです。始めは本人も表情が暗かったのですが、環境を変えお話が出来る利用者様を近くにすると馴染んできました。自宅に帰っても「まことに帰る。今はここが家だもんね」と本人から言葉がありました。息子様も安心していました。

- * 札幌への入院のため、しばらく小規模多機能を利用できないが退院後は不安なので小規模の登録はそのまま残しておいてほしい。

(S.T 様 本人様より)

西崎：この方は心臓の手術は釧路では難しいという事で、札幌の北大で手術をされました。現在は療養中で8月中旬には利用再開となるんですが、空き部屋の調整が難しく小規模やよいの方へ協力を依頼しており、家族様にも承諾を得ています。

- * 三年間も利用しているにも関わらず、自分の母が地域密着型の施設を利用しているとは知りませんでした。準備を整えたら、自分が住む遠方（函館）に連れて行きたいのですが、住所変更はしっかり決まってからに致します。

(Y.K 様 家族様より)

西崎：アシストリビングを利用されている方で、認知症が進んできています。アシストは自立度が高い方が過ごされています。この方は女性ですが夜中下半身を出して歩いたりしてしまったり、他利用者様とのそりが合わなくなってきている事を家族様に話したところ、函館のGHで余生を過ごしてもらいたいという家族様の意向もありまして手続きをしていました。その時に地域密着型について話をした所、「知らなかったです」と話していました。ご本人が釧路で一人暮らしをしており、ケアマネージャーを通して来られたのでご家族様と会う事が少なかったんです。もっと親身に話をしておけば良かったかなと反省しています。

グループホーム

- * 長い間まことさんにはお世話になりました。帰って来られなくなりましたが、今まで

見ていただいていたありがとうございます。

(T様 ご家族様より)

柴田：平成22年小規模まことを利用されていましたが、25年1月1日付けで認知症進行がみられるという事でGHまことへ来られました。夜間入眠中に脳梗塞を発症されていまして。普段からトイレに起きられず朝を迎える事もあり、この日も起きてこずぐっすり眠られてはいましたが、手の動きが少し変だなと感じつつ起床の声掛けをしました。その時には呂律が回らず、左側にいた柴田を見られない状態でした。声を出す事はできましたが、言葉にならず。痛みを与えたり、麻痺の確認をすると左側に麻痺が確認され緊急搬送をしました。何時に発症したのか確証がなく、入眠直後なのか明け方なのか判断がつかなかったため病院についても若い方を優先に先生は診られ、後回しにされてしまいました。現在は食事もとれず、チューブをいれ流動食となっています。GHには戻れずみなみ病院へ移ることになりました。面会に行くと「わかる？」と聞くと頷いていました。もっと早くに気付かなかったかと後悔の気持ちもあります。

* 2時間くらいのプロの清掃員さんを雇ってはいかがでしょうか？

(T様 ご家族様より)

柴田：(上記の言葉は) お叱りの言葉だと受け取っています。お電話で話を頂いて、真意を聞いたら「職員さんは汗をかいて仕事をしているから大変ですよ。ゴミ箱も山になっているし」との事でした。娘様は保育士をされており清掃員さんが入っているそうです。以前お母様が入られていた施設でも清掃員さんが入っており、比較しての言葉だと思います。1階入居中であり、利用者様と一緒に掃除を行っていました。手が離せない利用者様もおられるので隅々まで出来ない事がありました。真摯に受けとめ、少しずつ努力しようと思っています。

* お泊り会と言わないで、もうずっとここにいる事を本人に伝えてください。

(T様 ご家族様より)

柴田：入居されて1年経つ方です。娘様が仕事で泊りの日は、以前の施設では我慢して待っていたという生活をされておりました。認知症が進み、娘様の職場にも頻繁に電話をかけたり、1人で自宅にいる時は外に出て帰れなくなり警察に保護される事もありました。娘様は結婚されておらず1人だったため、24時間お母様の傍にもおれず、職場での居場所もなくなってきていると相談を頂きGHに入居となりました。お母様は可愛いわが子が仕事に行っているその時だけ我慢してここに来ているんだという気持ちでおられます。なので自分の家ではない事もわかっています。「娘のためだから今晚ここに泊って行こう」と思っているんですが、娘様も余裕がない時は「いつ帰れるの？」という言葉に声を荒げてしまったり、「なんでまだわかってくれないの？」と居室内で怒鳴ってしまう事もありました。交換日記のようなものでノートに職員が「今日はお泊り会です

よ」と書いたものを見て娘様が憤慨され「もうお泊り会と言わないで下さい」と言われました。直接娘様と話をしまして、元気な姿のお母様を見ている為受け入れがたい気持ちも理解しています。ですが、戸惑い苦しんでいるのはお母様だという事をお伝えしました。今のお母様のありのままの姿を受け止めてもらえないかと話をし、理解をしてもらうには時間がかかるとは思いますが怒鳴り声が少し減っているような現在の状況です。

西崎：皆様からのご意見をお聞きしたいなと思います。では、登藤様お願い致します。
登藤様：いつもお世話になっております。家内の方は友達から食事誘われているんですが、もう少し体調が良くなってからと断っているんです。ですが、体調も順調に良くなっていますので、よろしくお願ひします。

西崎：ありがとうございます。では、山田先生お願ひします。
山田様：皆さんが奮闘している姿が分かって、素晴らしいなと思っています。クレームというものは少ないんですかね。

西崎：実際はあまりないですね。
山田様：色んな要望があると思いますので、寄り添って話をしていけば解決できないものはないなと思っています。その情熱が利用者様と職員が伝わり合う事が時間は掛かりますが大事で、上手に運営しているんだなと思いました。

西崎・柴田：ありがとうございます。

西崎：では、次荒谷様お願ひ致します。

荒谷様：感謝だけです。

西崎：ありがとうございます。では、木田様お願ひ致します。

木田様：96歳の誕生日を迎えまして、昨年足を折ったりしてどうなるか不安でしたが順調に回復しまして安心しております。

西崎：ありがとうございます。では、酒井様お願ひ致します。

坂井様：職員さんが頑張っている姿が思い浮かび、素晴らしいなと思っています。

西崎・柴田：ありがとうございます。

■7月・8月の事故報告について

	小規模 7月	小規模 8月	G H 7月	G H 8月
アクシデント	0件	1件	0件	0件
インシデント	2件	1件	1件	4件
ヒヤリハット	1件	1件	0件	1件

西崎：アクシデントは8月25日、枕元に薬が落ちているのを発見しました。就寝薬でいつのものか不明で職員に1週間程遡り聞いたんですが、服薬後の口内確認をしていなかったとわかりました。この方は飲み込みがあまり良くなく、咽て枕元

に置いたのではないかと予測をしています。あまり溶けていなく、枕にくっついて
いる状態でした。なので、前日ではないかと考えています。改善としては、明る
い中での服薬介助を行う。口内確認はご自身の意向から難しいが、ラウンド時に起
きないように確認をしております。それ以降の吐き出しはありません。

柴田：8月、要介護5の方で食事・排泄・移動等全てにおいて介助を要します。8月7日
朝食後にベッドへ移る際に脇の下から腕を入れると「痛い」と訴えがありました。
この方は会話があまり成り立たない方ですが、どこに触れても「痛い」と返答さ
れる事もありました。ですが、この時は「ここ」とはっきり答えていました。確
認をすると変色がありました。職員に話を聞き確認をしました。最近では虐待の
ニュースが多く、家族様に相談した際にすぐ「虐待があるのではないかと」連想
されてしまいました。最後に皮膚が変色していなかったのはいつか検討し、虐待
ではない事を証明するためにケアの在り方を話し合いました。食事・移動・どの
方向から力が入ったかなど全ての介助について話し合いをしましたが、何が原因か
わかりませんでした。ですが、変色が出来ている以上、私たちに不適切なケアが
あった事を謝罪しています。ケアの仕方をみんなで共有して次の事故を起こさな
いようにしています。

登藤様：難しいですね。どこからが虐待なのか。ちょっと傷ついただけで、虐待だと言
われてしまいますよね。ニュースも多いですし。

西崎：ニュースを見ていると大きい施設が多いので、人目を盗んでっていう形何ですか
ね。

登藤様：昔1人で夜勤をしていましたけど大変でしたね。新人指導のために2人でやって
いたときは本当に心強かったです。

酒井様：利用者様が体調悪い時などに、夜勤を2人にしたりとかはしないんですか？

柴田：夜間は当直者がおりますが、労働基準監督署の項目の中では、軽微な作業のみと
なっています。あとは災害時の時だけです。実際に何かが起こった時は当直
者を起こす事もありますが、ほぼないです。管理者や看護師に電話をして対応し
ます。

地域包括支援センターからの声

酒井様：ほっとけない認知症という公演があるので、時間がある方は足を運んでいただい
たらなと思います。まなぼつとで行います。

4 質疑応答（意見交流）

・小規模多機能居宅介護まこと

西崎：ケース紹介をさせていただきます。利用者様はM様で、年齢が97歳の方です。大町に
住んでいる方ですが、本来はやよいさんの方が望ましいと紹介しようとしていま
したが条件が重なり当事業所を利用されています。妹様と一緒に住んでおられま
す。軽度の認知症の方ですが、短期記憶の方が気になっています。訪問看護も入

っていたり、訪問診療も入っています。土日は有料ヘルパーで、月～金はまこと
で過ごされています。8月1日から利用して2カ月たちます。一度転倒されており、
妹さんが連絡してくれようとしていましたが番号を間違えて朝方にまことに連絡
が来ました。妹様が間違えないように電話番号の一覧表を作っています。施設か
ロングステイが望ましいのですが、妹様の自宅で兄と余生を暮らしたいと気持ち
がありギリギリまでこのままで、何かあったときに受け入れ態勢を整えている状
態です。昨日は朝食も食べられず貧血で体調を崩した事がありました。昼には
落ちついていました。

5 その他

・今後の活動について

(小規模多機能)

8月5日(月) お買い物に行きましょう～(コープさっぽろ貝塚店)

8月16日(水) まことクッキング夏菓子を作ろう!

8月22日(火) お出かけレク運動公園に行こう!

8月25日(金) お出かけレク運動公園に行こう!

9月6日(水) 工作レク～プラ板でスタンドグラスを作ろう。

9月14日(木) やきいも祭り。

9月12日(火) 外出レク～マリントポスに行こう

9月22日(金) 外出レク～マリントポスに行こう

(グループホーム)

9月 皆で自分のサンドウィッチ作り・誕生会・敬老会・避難訓練

10月 焼き芋会・誕生会・紅葉レク ナルクボランティア等

次回開催予定日 平成29年11月30日(水)14時 小規模まこと2階リビングにて開催